

# 教育研修講演受講申込書

受講希望欄に○印を付け、総単位数、金額（1講演×1,000円）、所属・氏名を記入の上、教育研修講演受付にご提出ください。

※ 取得可能単位数の上限はなくなりました。

| 日程           | 会場          | セッション名 | 演題名         | 日整会 認定番号<br>18-1567   |       |       | 受講欄<br>※希望欄に○を<br>付けて下さい |
|--------------|-------------|--------|-------------|---|-------|-------|--------------------------|
|              |             |        |             | 単位種別  | 必須分野  | 枝番    |                          |
| 9月21日<br>(金) | 11:30~12:30 | 第1会場   | 特別講演1       | 医師の働き方改革について  | N     | 14-5  | 001                      |
|              | 12:40~13:40 | 第2会場   | ランチョンセミナー1  | 半月板変性と変形性膝関節症   | N     | 6, 12 | 002                      |
|              | 12:40~13:40 | 第3会場   | ランチョンセミナー2  | 境界型寛骨臼形成不全に対する治療戦略<br>—股関節鏡視下手術・棚形成術・RAO—                     | N     | 6, 11 | 003                      |
|              | 12:40~13:40 | 第4会場   | ランチョンセミナー3  | 関節リウマチの診療：これまでとこれから   | N, R  | 6, 10 | 004                      |
|              | 12:40~13:40 | 第5会場   | ランチョンセミナー4  | 高齢者寝たきりゼロ社会をめざす骨粗鬆症<br>の治療と予防                                 | N     | 4, 13 | 005                      |
|              | 12:40~13:40 | 第6会場   | ランチョンセミナー5  | 骨粗鬆症を伴う高齢者脊椎疾患の諸問題<br>—保存および手術治療は“車の両輪”として<br>大事です—           | N, Re | 7, 13 | 006                      |
|              | 15:00~16:00 | 第1会場   | 教育研修講演1     | 前十字靭帯損傷膝治療 2018   | N, S  | 2, 12 | 007                      |
| 9月22日<br>(土) | 9:30~10:30  | 第1会場   | 教育研修講演2     | 自家骨髄間葉系幹細胞による神経再生医療<br>—慢性期脊損治療への応用をめざして—                     | N, SS | 1, 8  | 008                      |
|              | 11:20~12:20 | 第1会場   | 特別講演2       | 動く喜び、動ける幸せ<br>—健康寿命延伸への整形外科の役割、課題                             | N     | 14-4  | 009                      |
|              | 12:30~13:30 | 第2会場   | ランチョンセミナー6  | 経皮的椎弓根スクリーシステムの過去・<br>現在・未来                                   | N, SS | 7     | 010                      |
|              | 12:30~13:30 | 第3会場   | ランチョンセミナー7  | 関節リウマチにおける骨破壊メカニズム  | N, R  | 4, 6  | 011                      |
|              | 12:30~13:30 | 第4会場   | ランチョンセミナー8  | Advanced LIF（胸椎LIFと腰椎ハイパーロ<br>ルドーティックケージ）の基本手技：<br>コツとビットフォール | N, SS | 7     | 012                      |
|              | 12:30~13:30 | 第5会場   | ランチョンセミナー9  | 慢性腰痛の診断と治療<br>神経障害性疼痛の関与                                      | N, SS | 7, 8  | 013                      |
|              | 12:30~13:30 | 第6会場   | ランチョンセミナー10 | 非骨傷性頸髄損傷に対する除圧術の意義と<br>タイミング                                  | N, SS | 2, 7  | 014                      |

N：日整会専門医単位、S：スポーツ医単位、R：リウマチ医単位、SS：脊椎脊髄病医単位、Re：リハビリ医単位

必須分野：[1] 整形外科基礎科学、[2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）、[3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）、[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）、[5] 骨・軟部腫瘍、[6] リウマチ性疾患、感染症、[7] 脊椎・脊髄疾患、[8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）、[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患、[10] 手関節・手疾患（外傷を含む）、[11] 骨盤・股関節疾患、[12] 膝・足関節・足疾患、[13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）、[14-1] 医療安全、[14-2] 感染対策、[14-3] 医療倫理、[14-4] 保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（保険医療を含む）に関する講習会、地域医療/医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会（医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的な講演などを含む）など、[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの

（14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1, 2, 3は機構認定専門医必修講習）

専門医

研修医

1,000円 × 受講数 \_\_\_\_\_ 題 = \_\_\_\_\_ 円

所 属 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_